12月定例会（平成21年第12回　12月3日～11日）

議案				公明党	日本共産党				新政クラブ			市政クラブ										会派の所属なし			議決結果
			議員	村上清彦	倉島良司	稲毛明	岡部直史	宮脇雅夫	福住つゆ子	江口卓王	佐竹政志	高橋幸信	風間輝栄	山崎正春	帆苅剛	泉誠蔵	池田強	山口功位	石川恒夫	清水友行	雪正文	山賀清一	中島正昭	遠藤智子	
請願・陳情		後期高齢者医療制度の速やかな廃止の意見書を国に提出することを求める請願	後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書を関係機関に提出してほしい。	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
				賛成理由：この制度は 75 歳以上の高齢者を別枠に追い込み、差別医療を強いるものであり、民主党も総選挙では廃止を公約していた。一旦廃止し、国民的議論を起こし再構築すべきである。 反対理由：現役世代の負担増、国保の保険料格差や財政破綻といった問題点を解決するために現行制度が導入された。もとに戻すにしても時間と費用がかかり、現場が混乱するため。																				
		ＥＰＡ・ＦＴＡ推進路線の見直しを求め、日米ＦＴＡの推進に反対する請願	ＥＰＡ・ＦＴＡ推進路線を見直し、アメリカとのＦＴＡ交渉は行わないことを求める意見書を政府関係機関に提出してほしい。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
		「阿賀市非核平和都市宣言」の議会決議を求める請願	阿賀野市議会において「阿賀市非核平和都市宣言」の決議を行うこと。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
		改正貸金業法の早期完全施行等を求める陳情	国会及び金融庁に対し、改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書を提出してほしい。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
		地域間格差を拡大する「地方移譲」に反対し、国土交通省地方出先機関の存続を求める陳情	国土交通省地方出先機関の存続等を求める意見書を、関係行政機関に提出してほしい。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
委員会提出議案	意見書・決議	ＥＰＡ・ＦＴＡ推進路線の見直しを求め、日米ＦＴＡの推進に反対する意見書の提出	ＥＰＡ・ＦＴＡ推進路線を見直し、アメリカとのＦＴＡ交渉は行わないことを求める意見書を政府関係機関に提出する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		阿賀市非核平和都市宣言に関する決議	わが阿賀野市が「非核平和都市」であることを宣言するよう求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書の提出	国会及び金融庁に対し、改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書を提出する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		地域間格差を拡大する「地方移譲」に反対し、国土交通省地方出先機関の存続を求める意見書の提出	国土交通省地方出先機関の存続等を求める意見書を、関係行政機関に提出する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案に対して賛成　　×：議案に対して反対　　欠：採決日に欠席

11月臨時会（平成21年第11回　11月27日）

議案				公明党	日本共産党				新政クラブ			市政クラブ										会派の所属なし			議決結果
			議員	村上清彦	倉島良司	稲毛明	岡部直史	宮脇雅夫	福住つゆ子	江口卓王	佐竹政志	高橋幸信	風間輝栄	山崎正春	帆苅剛	泉誠蔵	池田強	山口功位	石川恒夫	清水友行	雪正文	山賀清一	中島正昭	遠藤智子	
市長提出議案	専決処分		平成 21 年度阿賀野市一般会計補正予算（第 6 号）	歳入歳出それぞれ 1,615 万 1 千円を追加。歳入：前年度繰越金 1,615 万 1 千円を増額。　歳出：新型インフルエンザの早期感染予防のため、生活保護世帯と市民税非課税世帯に属する人のうち、妊婦、1 歳未満の子の保護者等、1 歳から高校生までの子ども、65 歳以上の者を対象として、ワクチン接種 2 回分の費用全額を市が負担することとする予防接種事業費 1,615 万 1 千円を増額。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	条例関係	一部改正	阿賀野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例	議会議員の 12 月支給の期末手当支給月数を 0.1 月分引き下げ、また支給の凍結を行った 6 月期末手当の 0.15 月分を次年度以降も引き下げる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
			阿賀野市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例 ほか 1 件	常勤特別職職員の 12 月支給の期末手当支給月数を 0.1 月分引き下げ、また支給の凍結を行った 6 月期末手当の 0.15 月分を次年度以降も引き下げる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
			阿賀野市一般職の職員の給与に関する条例ほか 2 件	一般職の職員の俸給月額、期末手当及び勤勉手当の改定、自宅にかかる住居手当の廃止。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
			阿賀野市病院事業管理者の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例	病院事業管理者の平成 21 年 12 月に支給する期末手当を 0.1 月削減のほか、0.3 月分の独自削減を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案に対して賛成　　×：議案に対して反対　　欠：採決日に欠席